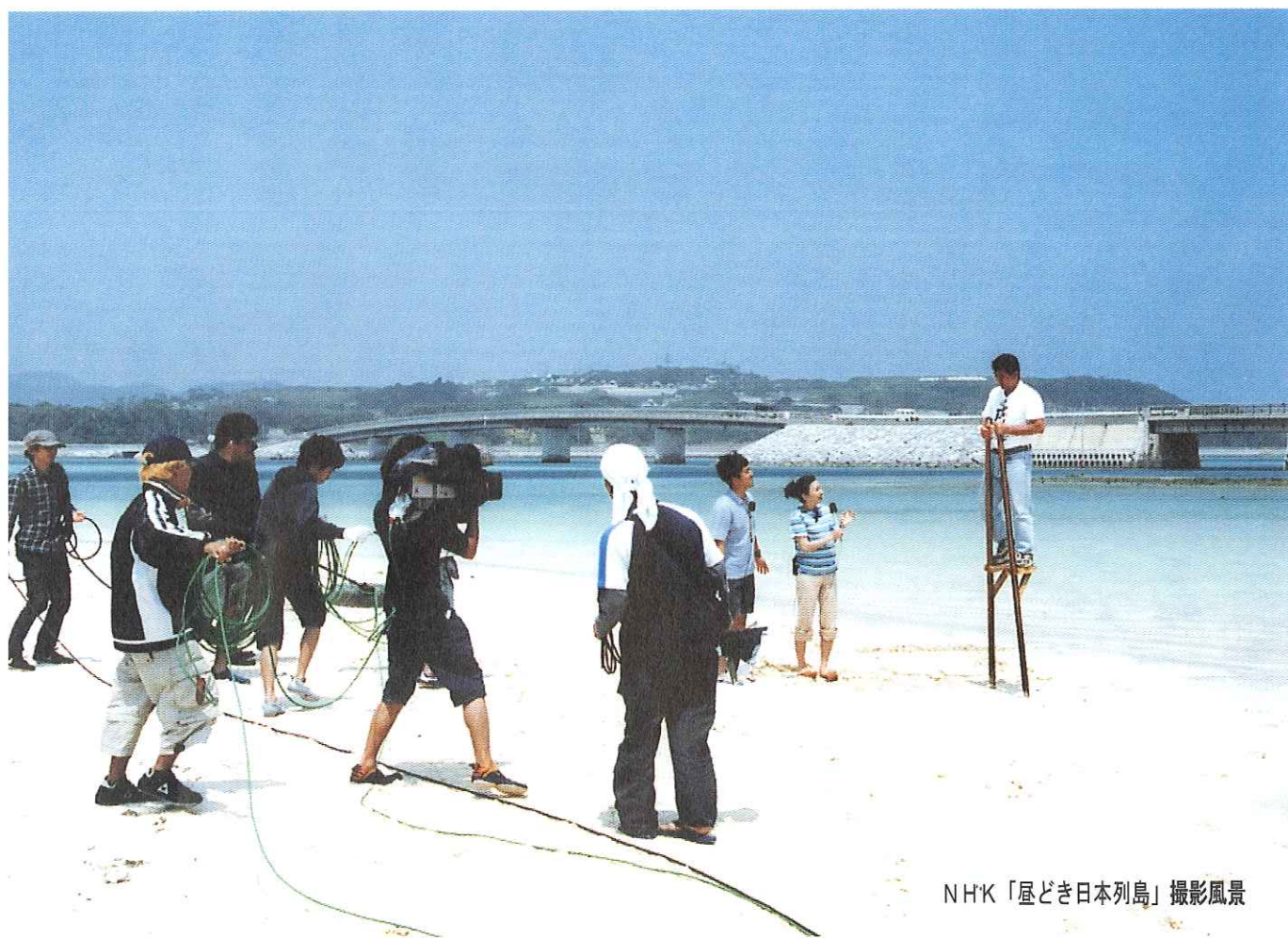


久米島町



議会だより



15年度予算を可決……………	2
15年度一般会計予算のあらまし……………	2
14年度一般会計補正予算……………	3
議会の用語……………	3
一般質問……………	4
バーデハウス完成予想図……………	16

15年度予算を可決

3月定例会は、3月12日から31日までの会期20日間行われ、新年度予算、条例の制定など、議案33件、報告1件、発議4件を審議しました。

また、予算審査特別委員会は4日間行われ、付託された6件の議案を審査しました。

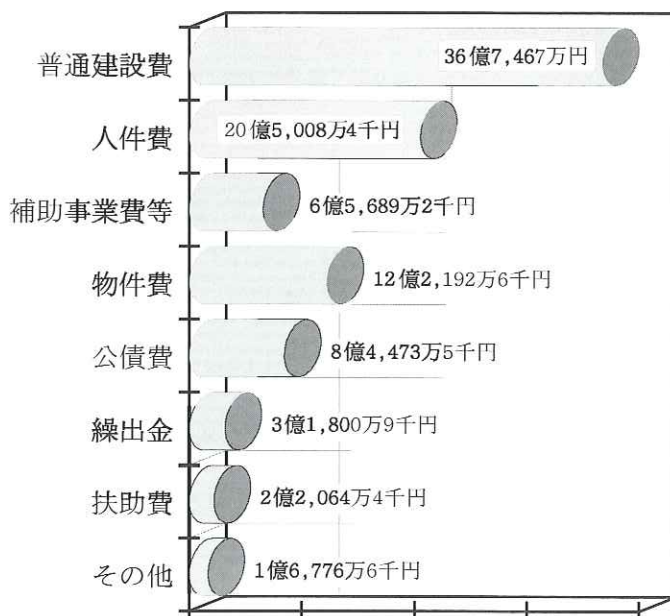
その結果すべての案件が原案のとおり議決されました。

平成15年度各会計予算の状況

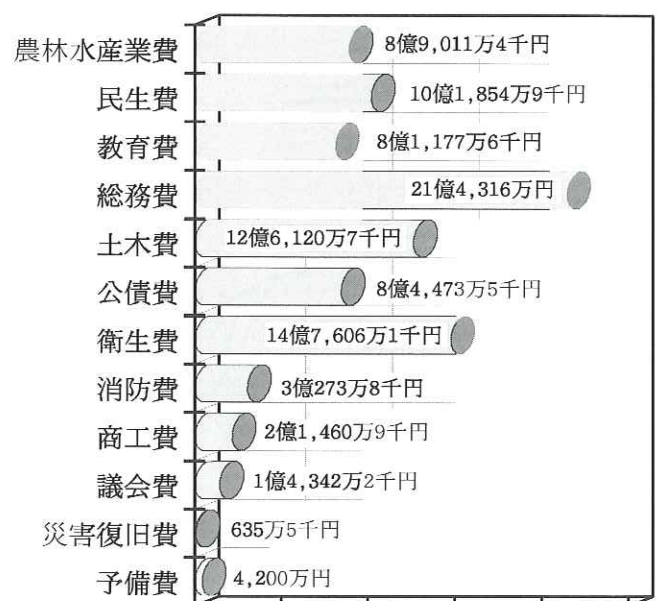
会計別	予算額	前年度	対前年度比
一般会計	91億5,472万6千円	118億4,982万4千円	△26億9,509万8千円
国民健康保険事業特別会計	8億8,673万円	10億6,669万7千円	△1億7,996万7千円
老人保健特別会計	11億2,453万8千円	12億4,904万2千円	△1億2,450万4千円
農業集落排水事業特別会計	357万5千円	6,694万4千円	△6,336万9千円
下水道事業特別会計	3億9,270万3千円	5億2,939万7千円	△1億3,669万4千円
水道事業会計	2億6,830万4千円	2億7,633万4千円	△803万円
合計	118億3,057万6千円	150億3,823万8千円	△32億766万2千円

平成15年度一般会計予算のあらまし予算総額91億5,473万円

性質別



目的別



平成14年度一般会計補正予算（第3号）

歳出の部		歳入の部	
歳出の内訳	補正額	歳入の内訳	補正額
議会費	△21万円	町税	6,632万8千円
総務費	8,226万2千円	国有提供施設等所 在市町村助成交付	20万円
民生費	2,529万4千円	分担金及び負担金	△25万8千円
衛生費	△526万6千円	使用料及び手数料	60万5千円
農業水産業費	3,760万3千円	国庫支出金	5,272万3千円
土木費	△5,615万円	県支出金	8,517万9千円
商工費	3,825万5千円	財産収入	0
消防費	1,025万5千円	繰入金	0
教育費	△2,058万円	諸収入	583万7千円
公債費	8,187万5千円	町債	△1,720万円
歳出合計	19,341万4千円	歳入合計	19,341万4千円

3月補正後の予算総額

会計別	今回補正額	補正後の額
一般会計	1億9,341万4千円	122億6,101万1千円
国民健康保険特別会計	0	10億6,669万7千円
老人保健特別会計	△1,873万1千円	12億3,031万1千円
介護保険特別会計	△8,221万円	6億707万5千円
下水道事業特別会計	△1,185万9千円	5億1,753万8千円
農業集落排水事業特別会計	10万円	6,704万4千円

ちょっと教えて!! 議会の用語

全員協議会（ぜんいんきょうぎかい）

議員全員が、法律の定めによらず、任意に議事堂に集まって行う非公式の会議のことをいいます。

必要とあれば執行部の側からでも議員の側からでも開催することを要求できますし、法律に定められた会議ではありませんから告示も不要で、住民に公開する必要もなく、また議会閉会中であっても行うことができます。

おもに定例会の開会前に、執行部が提出予定の議案について議員に事前説明を行ったり、その他議案として提出するまでには至らない重要な問題、緊急を要する問題、本会議の議題として取り上げるにはなじまない問題（たとえば「清掃センター周辺のダイオキシン濃度測定結果」、「昨日の台風による被害状況の報告」、など）についての説明や審議をしています。

ちなみに久米島町議会の全員協議会の開催回数は、平成14年においては2回となっています。

条例制定

「久米島ホテルドーム条例」
「久米島町漁船保全修理施設の管理に関する条例」
「久米島町フィッシュャリーナ浮き橋条例」
「久米島町介護保険条例を廃止する条例」
「久米島町介護給付費準備基金条例を廃止する条例」
「久米島町漁港管理条例」
六件が制定されました。

条例改正

「久米島町固定資産税の課税免除の特例に関する条例の一部を改正する条例」
「久米島町条例の一部を改正する条例」
「久米島町ユイマール館条例の一部を改正する条例」
三件が改正されました。

意見書決議

「健保3割負担の実施凍結を求める意見書」
「イラクへの武力攻撃回避のための外交努力を求める意見書」
「小規模作業所の補助金増額に関する意見書」
「久米島町全域への高速インターネットサービス「フレックスADSL」及び「Bフレックス」導入要望決議」
四件が採択されました。

一般質問

われわれの声を町政に！

本定例会での一般質問は、3月17日、18日に18名が登壇しました。

枯れ松の撤去を

見苦しい個所を優先的に処理する



系数誠三議員

系数議員 枯れ松の処理については、平成一三年度の一般質問にも出したが、未だ解決されていない。特に阿嘉から比屋定バンタまでの間は見苦しい。「青い海、緑の島」と唱えながら、このような枯れ松があつては観光に非常に悪い印象を与えると思う。

平成一五年度は八〇万円の予算措置がされているが、全面撤去の予定があるか。

農林水産課長 枯れ松撤去については、町有地、個人有地で保安林指定されている山林、道路関係、危険を伴う道路に面した部分を優先的に今までやってきた。



県道沿いの立ち枯れした松（阿嘉）

これからも順次枯れ松が出てくる可能性がある。ご指摘の個所を優先的に処理し

ていき、終わり次第、目立つところを予算の範囲内で対応していきたいと思う。

一般質問通告一覧表

系数誠三議員

- 一、町営住宅の管理について
- 二、野鳥カラスの駆除について
- 三、枯松の処理について
- 四、村道の改良工事について

宮田勇議員

- 一、生産農業野菜・花卉の輸送費の一部助成について
- 二、人材育成と学力向上について
- 三、史跡の発掘と観光振興について

田里市郎議員

- 一、農業振興について

山川正員議員

- 一、鳥島清水線の歩道の整備について
- 二、違反行為について
- 三、道路整備について

上里総功議員

- 一、バーデハウス久米島（仮称）について
- 二、下水道整備計画について

山里昌伸議員

- 一、マンダロープの植付について

平田勉議員

- 一、海洋深層水の活用について
- 二、社会福祉の充実について
- 三、学校教育の振興
- 四、行財政改革について

吉永安扶議員

- 一、堆肥センター建設について
- 二、さとうきび畑の調査について

野鳥カラスの一斉駆除を！

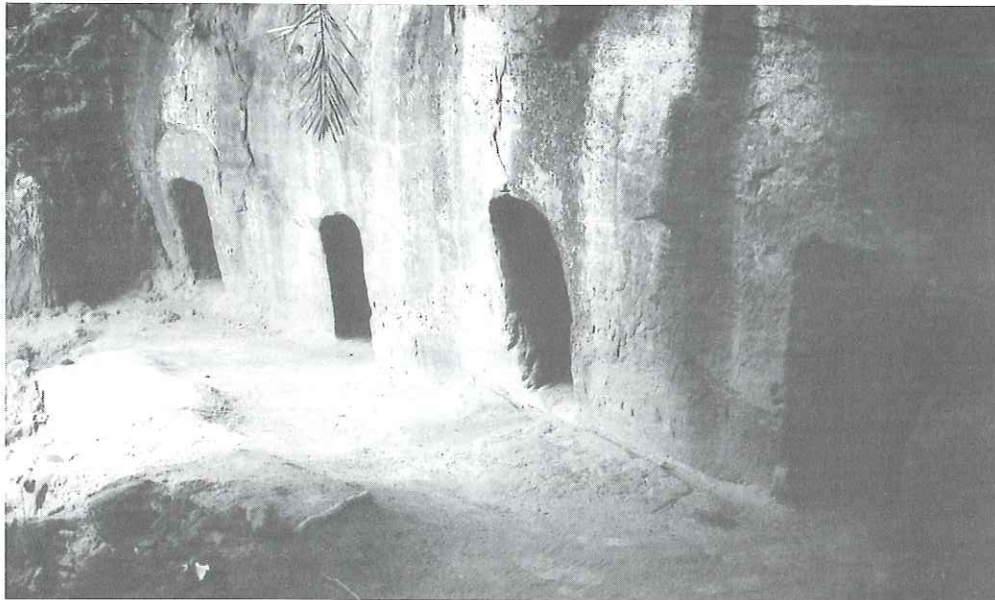
対策方法を講じ、実施する

糸数議員 カラス駆除については、平成一三年度は猟銃師が来て駆除し、しばらく少なくなっただけだが、最近また多くなっている。カラス駆除の予定があるか伺いたい。

高里町長 今年も引き続き有害鳥獣であるカラスの駆除は実施する予定である。

糸数議員 平成一四年度は個人に委託をし、主に旧具志川村内の駆除を実施したため、今度は旧仲里村側の被害が拡大している。そこで、今年の本島から四名くらい猟銃師を入れて一斉駆除をさせたらと思うが、いかがか。

農林水産課長 ご指摘のとおり、一三年度は県南部の猟銃師が来てだいぶ効果を上げた。一五年度は議員各位の意見や、JAとも協議しながら、引き続き対策を講じていきたい。



喜久村家の防空壕

喜久村家防空壕の整備を

当家と調整し、整備する



宮田 勇 議員

宮田議員 喜久村家には、指定文化財のソラツの他に、当家敷地内に戦時中の防空壕がある。学校現場からも授業の一貫として見学されている。安全面から整備が必要だと思うが、調査し、整備する考えはないか。

教育長 平成一四年八月から沖縄県埋蔵文化財センターと当教育委員会で、久米島に残っている戦争史跡（喜久村家防空壕等）を文化財としての保存活用を図ることにより、歴史学習や平和教育及び観光などで活用できるか等の基礎調査を行っている。

調査結果、県指定文化財としての価値の有無等をふまえて、喜久村家と調整の上、基礎資料を作成し、整備を検討する。

仲地宗市議員
一、白瀬川散策路及び駐車場の補修整備について

翁長英夫議員
一、ゴミ処理対策について
二、赤土対策について

仲村昌慧議員
一、旧西銘保育所の跡利用について

崎村稔議員
一、職員を送迎禁止について
二、結婚相談所について
三、観光振興について

真栄平勝政議員
一、久米島町有償バスの路線変更について
二、謝名堂河川口を浚渫整備する計画はないか

山城和満議員
一、農業の振興について

山城宗太郎議員
一、道路整備について

上江洲盛元議員

一、農地及びそれと関連する赤土流出防止対策について
二、町役場の公用車について
三、町役場の人事行政について
四、教職員人事について
五、阿嘉のヒゲ水上の県道の件について
六、福祉施設について
七、町財政について

島袋完英議員
一、一五年度の主要施設について

仲原健議員
一、タタミ石へ降りる階段の改修を
二、農道宇根七号線の整備を

野菜・花卉の輸送費軽減を

久米商船の好意と町助成率アップで軽減図る

宮田議員 生産農家の野菜・花卉の久米島那覇間の補助率が一〇パーセントと低く、生産農家は困っている。二五パーセントの助成を希望しているが、町長の見解を伺いたい。

高里町長 農産物の振興を図るうえからも、生産コストや輸送費等の問題がある。久米商船と協議した結果、野菜については、平成一五年二月一日から一〇パーセントの輸送費の軽減が実施されている。平成一五年度から町独自の輸送費助成として二五パーセントを予定しており、合計で三五パーセントの輸送費軽減が野菜生産農家になされる。花卉の輸送費についても、町の二五パーセント助成を予定している。

農業振興の一環で除草剤補助を

環境汚染等の問題から厳しい



田里市郎 議員

田里議員 農業振興について、町長は施政方針の中でさとうきびのことをいろいろ述べていたが、私は除草にも力を入れてほしいと思う。町長の見解を伺いたい。

高里町長 農業振興とさとうきびについては、現在、野鼠の農薬、ガイラー防除の農薬等の助成を実施している。除草剤助成については、前々から久米島さとうきび振興協議会でも取り上げて協議してきたが、環境汚染等の意見もあり、保留にした経緯がある。実情は把握しているが、除草剤

助成については難しい面があり、今後の検討事項として再度対処していきたいと考えている。

鳥島清水線沿道の草刈りを！

マメに刈り取り、維持管理に徹する



雑草に覆われた空港・サンビーチ線歩道



山川正員 議員

山川議員 久米島の表玄関である空港と鳥島清水線（海岸線）の歩道、車道が雑草とマグサが荒れ放題で、歩道、車道の片側が役目を果たしてない。早めに草刈りし、整備する考えはないか。

高里町長 当該路線は、空港とサンビーチを往来する道路として町民や観光客等に利用されているので、道路の草刈りをし、維持管理をしていく。

建設課長 ご指摘のとおり、観光回やビーチへ行くのに大変重要な路線である。年一回程度の草刈り清掃をしているが、それでは追いつかない。夏場に向けて草刈り作業をし、今後は、草が生えた時点で順次作業を実施し、維持管理をしていく。

未整備のままの道路の早期完成を

用地交渉難航！

山川議員 具志川城趾線は、仲村渠部落の途中で未整備のままである。飛行場城趾線は空港の近くで途切れている。鳥島清水線も未だ未整備の状態である。
この三個所の整備予定はあるのか。

高里町長 具志川城趾線は、昭和六二年頃に完了した道路であるが、部落内で地権者の同意が得られず、延長三〇メートル、面積で九〇平方メートルが一部未改良箇所である。今後、地権者と用地交渉を行い、早めに整備完了し、町民や観光客等の交通安全に供したい。

飛行場線は、昭和六三年度から平成一〇年度で事業完了したが、空港付近で延長八〇メートル、面積七二〇平方メートルについて地権者の同意が得られないまま事業完了となっている。同意が得られたら工事を進める。

鳥島清水線は、昭和六二年に事業採択され事業を進めてきたが、平成六年に県道として認定されたため、村事業が打ち切り完了になり現在に至っている。今後は県に要請し、早急に整備するよう求めていく。

大型新事業、経営は成り立つか？

経営努力をし、町活性化に貢献できると期待



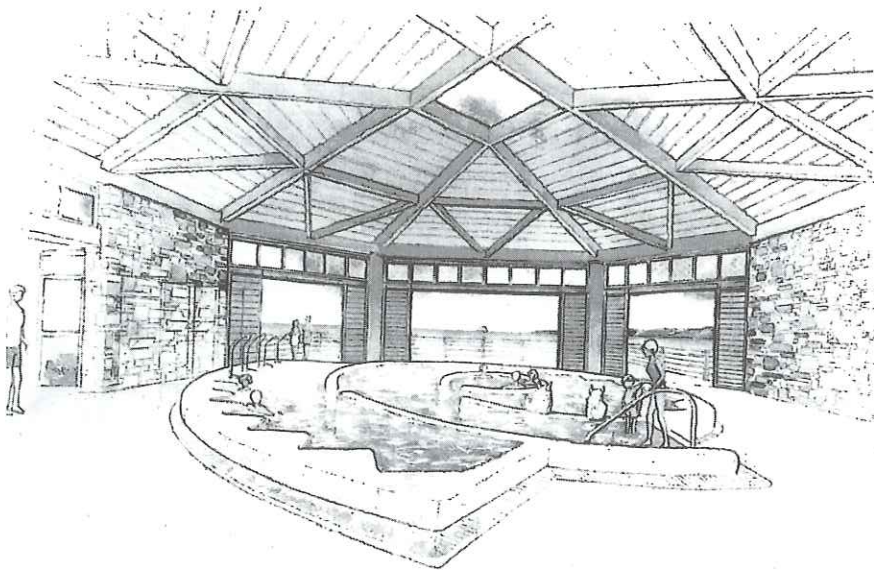
上里 総功 議員

上里議員 町民の健康増進や観光客の誘致の面から、海洋深層水温浴施設「バーデハウス久米島（仮称）」が平成一六年度オープンを目指して計画され、予算が計上されている。

現在の経済不況情勢のありで、全国的には二〇七〇個所の健康増進施設の閉鎖、倒産となっている。航空運賃の割高問題もあり、この事業は将来的に経営が成り立つのか。

高里町長 バーデハウス久米島について、現在作成している事業計画においては、いろいろな営業努力によって三年ないし五年に黒字を見込む計画となっている。

将来的経営については、楽観はできないが、島民の健康増進や観光誘致などあらゆる角度からの経営努力を計画しており、久米島町の活性化に大きく貢献するものと思う。



バーデハウス久米島（仮称）完成予想図

漁業の面からも下水道の早期整備を

平成20年度に事業予定

上里議員 久米島地域（儀間、嘉手苅）には二つの漁港があり、漁業に従事している関係者も多く、漁業を基幹産業としている。

現在、生活雑排水や河川からの赤土等が直接海に流れ、沿岸の海が汚染され、海水保全、環境保持に長期的な視野から積極的に取り組まなければならない時期にきている。

そのためには、早急に儀間、嘉手苅地区の下水道整備が必要であるが、計画は何年度か。

高里町長 合併に伴い、今年度は久米島町下水道基本全体計画の作成を進めている。この計画では、嘉手苅、儀間、山城地区は平成20年度の予定。

上里議員 優先順位で他の地域が先に進められるというのだが、今後、人工ビーチ計画もあり、再度検討をお願いしたい。

白瀬川にマングローブの植栽を

利点も欠点もあり、慎重に検討したい



山里昌伸議員

山里議員 白瀬川の大港橋河口の両岸と、下の干潟などへマングローブを植え付けて、将来的には小魚、カニ、貝、エビなどの生息できる環境を作る考えはないか伺いたい。

高里町長 マングローブを植えると、河川の浄化作用としての機能は発揮できるが、反面、土砂等が堆積し、治水上、利水上の面から支障をきたすおそれもある。上流側に公園もあるので、慎重に県の専門家の方々とも相談をし、維持管理もしながら、影響がなければ今後検討していきたい。



干潮時の白瀬川河口

運営会社の形態は？

第三セクター方式で



平田 勉 議員

平田議員 海洋深層水を活用したバーデハウスの運営会社設立と、開業前研修の予算が計上されている。運営会社の具体的内容と研修者の身分や社会保障等について説明を求める。

高里町長 バーデハウス久米島の運営は、町民の健康増進等の公的主旨を主体としながらも、収容性、採算性を重んずる民間的な企業

体質を兼ね備えた第三セクター方式の株式会社を予定している。資本金七千万円で、町が二五パーセント以上を出資し、六月一日の設立を目標としている。

町づくり推進課長 開業前の経費は町負担で、委託料として、開業前準備金というところで会社に委託する。雇用については、会社の雇用になり、社会保障関係についても、会社が責任をもって保証する形態を考えている。

光が見えない校舎改築

教育環境に苦慮している

平田議員 一五年度予算書では、美崎小学校の校舎改築が全く先が見えてこない。憲法で保障された「等しく教育を受ける権利」をどう保障するのか。

教育長 家庭科室や図工教室が設置できず、教育課程の完全実施ができない現状は、教育基本法に定める教

育の機会均等を保障する立場から深刻な問題と受けとめている。一三年度に策定された美崎小学校校舎改築工事基本構想に基づき検討したい。

高里町長 教育環境は厳しい現状に置かれている。元那覇高校校長の幸地先生などから「なぜ小学校の合併

はしないのか。おかしい」ということも強く言われている。一八年か一九年には比屋定中学が複式学級になる。早く中学校を統合廃合しないと、教育に大きな禍根を残すのではないかと。そういうことも検討し、地域の皆さんとも話し合い、財政、計画されている事業等も勘案し、進めたい

堆肥センターを建設し、畑の地力回復を

16年に建設予定



吉永 安扶 議員

吉永議員 ①堆肥センターを設置し、地力増進する考えはないか伺いたい。

②さとうきび畑の調査について、近年、さとうきびの生育が非常に悪い。原因調査する考えはないかお伺いしたい。

高里町長 ①堆肥センター設置事業については、久米島町農村振興基本計画の中で平成一六年度に計画を予定している。概要については、今後、計画策定委員会で審議し、決定していくことになっている。

②さとうきびについては、近年、さとうきびの育成が悪いといろいろな方面から言われている。特に大きな原因としては、毎年のように台風が襲来し、特にここに四、五年は台風時に雨が極端に少なく、そのための塩害が大きな原因といわれている。

いる。また、以前から化学肥料一辺倒の肥培管理等もあり、地力の低下も指摘されている。関係機関と連携し、調査を実施していきたいと考えている。

吉永議員 平成一六年度に計画を予定していると聞いて大変喜んでいて。近年ではさとうきび生産農家も高齢化が進み、堆肥原料の枯れ葉も出すような時代にまで発展している。きびの減収は地力低下が原因であると考えられる。早急に実現できないか。

農林水産課長 さとうきびの収量・生育状況については、台風が原因だといわれている。この件については、久米島製糖が琉大の上野先生、川満先生らに生育調査を委託し、三カ年実験データを出し、集計中である。

白瀬川散策路及び駐車場の補修整備を

湧き水対策をし、4月中に完了したい



仲地宗市議員

仲地議員 旧具志川村で進めてきた白瀬川ロマン探索事業で整備された駐車場及び園路もカラー舗装され、住民や観光客から喜ばれるはずの施設は、山側から地下水が浸透し、駐車場の一



湧き水が染み出た白瀬川駐車場

部にアオミドロが張って利用できない。観光シーズンを間近にして、早急な補修が必要と思うが、町長の考えを伺いたい。

高里町長 現場調査した山手側から湧き水があるので、その対策をしたいと思う。

なお、指摘された個所については、4月中に補修し、五月の連休から利用できるようにしたいと思う。

ゴミ収集員の契約は？

一年更新、賃金雇用を



翁長英夫議員

本町においても徹底的に処理を行っている状況ではあるが、収集員の契約期限はいつまでなのか。また、分別員の応募方法はどのように行ってきたのか伺いたい。

保健衛生課長 収集体系の違いがあり、一四年度は状況を見ながら実施してきた。一五年度は旧具志川村の方法を取り入れて、一カ年契約の委託契約に持っていきたいと考えている。

翁長議員 大量生産、大量消費、家庭からのゴミの大量時代を迎え「容器包装リサイクル法」が施行された。市町村は手間のかかる分別収集の責任を担って、財政負担増を余儀なくされていることから、各家庭でも可燃、不燃に分別して排出されている。

高里町長 ゴミ処理対策については、旧具志川村の収集員は一年更新の委託契約。旧仲里村は賃金雇用で、特に期限はない。分別員の募集は実施していないが、希望者や「あけぼの」作業所のメンバーで対応している。



赤土防止巡視員の選任は？

環境関係の臨時職員を配置

町民自ら遵守していかねければならないと思うが、本町では、赤土汚染防止のため、パトロールをされているとのことだが、巡視員は選任されているのか伺いたい。

関係の臨時職員で対応している。

高里町長 赤土防止のためパトロールされている巡視員の選任については、環境

保健衛生課長 巡視員の担当としては、特に選任はしていない。

今年一月に担当の保健衛生課で臨時職員を配置し、その担当、県の取り扱いとすることで採用し、対応させている。

今年一月に担当の保健衛生課で臨時職員を配置し、その担当、県の取り扱いとすることで採用し、対応させている。



仲村昌慧議員

旧西銘保育所の跡利用は？

町民の意見を尊重し、早急に決定したい



利用方針が待たれる旧西銘保育所

仲村議員 西銘保育所と中央保育所が統合して久米島町立久米島保育所となり、西銘保育所と中央保育所は公の施設として廃止になった。合併協定書の中で「統合整備により余った公共施設については、新町において既存施設の利用方針を策定し、施設の有効利用を図るものとする。」とされているが、旧西銘保育所は利用方法が明らかにされていない。町長は旧西銘保育所の跡利用についてどう考えているか、伺いたい。

高里町長 空き施設の活用用の提案として、保健福祉関係者は介護関連のショートステイ、精神障害者グループホーム等、その他で久米島紳織子養成所、児童館、地域文化センター、スポーツ関係者やＩＪターン等、定住関係者の滞在交流施設、生涯学習施設等、いろいろな提案があるが、地域の皆さんの意見を尊重して早急に決定したい。

崎村議員 超高齢化時代になった今、久米島町も独身男性の比重が増えてきた。これは個人の問題ではあるが、町行政が先見の明を持ち、二〇一三〇年後の老人福祉、農業後継者、学校の統廃合問題などの打開策として、結婚相談窓口を開設してはどうかと思う。福祉の原点を見直し、職員を専門の相談所へ派遣し、現実問題として取り組むべきではないかと思うが、町長の考えを伺いたい。



結婚相談窓口の開設を！

「出会いの場」創出に努めたい

高里村長 当局としても大変重要な問題として認識し、深刻に受けとめている。今後の取り組みについては、島内での若者の雇用の場を

増やす努力をし、積極的に交流できる場を模索しながら、民間団体の関係機関とも情報交換し、問題の解決に努めていきたい。



崎村 稔 議員

空港への職員の送迎禁止を

禁止に向け、内部指導をしていく

崎村議員 空港にて、県職員や業者等を、勤務時間中に町職員が公用車で送り迎えしているのが目立つ。これはタクシー会社の仕事を取上げるものであり、業界から苦情が出ている。島内産業を守り、育成する意味からも、県三役や特別な人物を除き禁止する考えはないか。

高里町長 職員の送迎禁止については、町の基本的な考えとしては、ご指摘のとおり実施するよう内部で確認し、指導していきたいと思う。

有償バスの路線変更を

バス対策会議に諮り検討



眞栄平 勝政 議員

眞栄平議員 町道奥武島一
号線の真泊地内の工事完成
により、久米島一周線と町
道真泊一号線が結ばれ、今
まで赤平を通過し、宇根へ
行っていた路線バスが真泊
を経由することが可能にな
った。真泊地域、高速艇利
用者等の利便性向上のため
にも、町営バスの真泊経由
が必要と思う。

関連して、路線バス運行
に際しても、安全性の面か
ら県道の改修は必要である。
真泊地域のような住宅地域
で歩道がなく、車道幅員の
狭い県道は久米島のどの地
域にもない。子どもたちの
通学路としても利用されて
おり、また、お年寄りが車
を気にしながら車道を歩い
ている様子は非常に危険で
ある。

さらに、真泊地区は大雨
のたびに冠水している。県
道の改修と同時に県道沿い
の排水施設の改修をするこ
とにより、冠水防止に大き
な効果が得られるものだと
思う。以上、①バス路線の
変更、②県道の改修、③真
泊地区の排水の改修につい
て、町長の考えを伺いたい。

高里町長 久米島町バス対
策会議に諮り、検討したい。



謝名堂川河口の浚渫を

15年度実施に向け、県へ要請

眞栄平議員 沖縄本島にな
いきれない海は久米島の最
大の資源であると思う。そ
の海の汚染源である赤土流
出は、毎年大雨のたびに繰
り返されている。

謝名堂川河口については、
復帰前後の土地改良事業で、
農道の材料として砂利が採
取され、干潮時でも一帯は
干上がらず、水深二メート
ル前後の窪地が散在してい
たが、現在は土砂が堆積し
た状態となっている。三〇
年余り沈砂池としての機能
を果たし、赤土で満杯にな
った状況である。

そこで、謝名堂河口整備
として、①海を赤土から守
る沈砂池としての河口整備、
②さとうきびの枯れ葉、水
草等による船のエンジント
ラブルを防ぎ、漁船、観光
客の安全確保の河口整備、
③水鳥、カニ等の自然観察
の場としての河口整備、以
上の三点を考慮した水辺環
境の整備と沈砂池を一体と
した整備をする必要がある
と思う。



干潮時の謝名堂川河口

高里町長 浚渫については、
次期漁港整備計画で水路も
含めて浚渫の要請をしてい
るが、時間を要しているの
が現状である。そこで、河
川管理者である南部土木事

務所へ要請したところ、県
においても平成一五年度で
河口の浚渫の実施に向けて
努力したということである
ので、引き続き要請したい
と考えている。

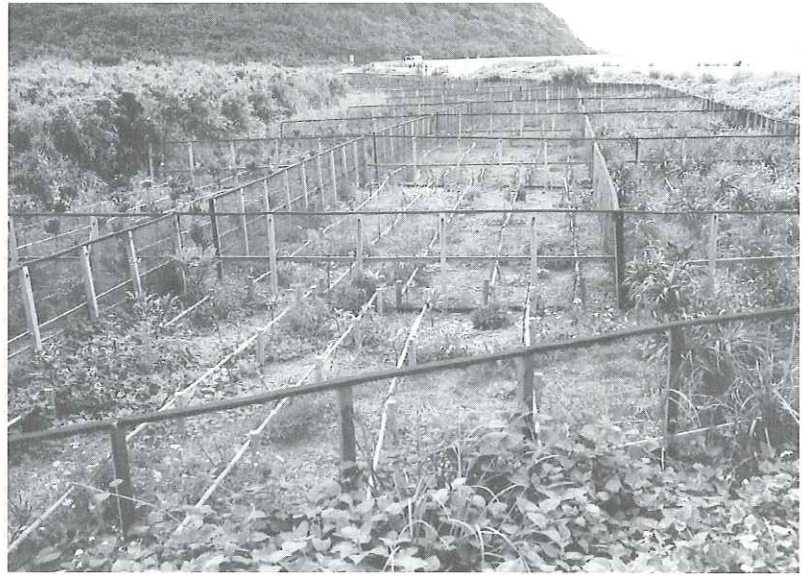


山城和満 議員

塩害、潮害対策を

防風林植栽の拡大と、原因究明図る

山城議員 町長の施政方針では、「防潮、防風林の整備が緊急な課題」とあるが、台風対策として苗木購入費三〇〇万円しか計上されていない。それでは少なすぎるのではないかと。また、塩害、潮害の原因はテトラポットにあるのではないかと考えられる。関係を調査して、消波ブロックの移動を含めて対策する考えはないか。



保安林整備が進められているシンバル地区（県事業）

高里町長 今年度の事業計画は、苗木を必要な農家に無償で提供し、防風林の植栽を実施していく計画である。三〇〇万円の苗木代で塩害、風の被害を防げるとは思っていない。これは手始めとして、町全体の防風林計画も立てないといけないと思う。

台風時や強風時において、事業関係課と連携して消波ブロックについての状況調査を実施していきたいと考えている。



山城 宗太郎 議員

山城九号線の拡張整備を！

町道に格上げし、整備するよう要請

建設課長 国土交通省の予算に基づいて町道に格上げし、幅員を広げ、歩道を付けて、交通安全に向けて

ひとも整備していきたいと思っているので、国、県へ採択に向けて努力していきたい。

山城議員 農道山城九号線は、焼き物体験等で観光客、子どもたちにも多く利用されているが、この道路は急勾配で幅員も狭く、大変危険である。利用者の安全確保のため、拡張整備する計画はあるか伺いたい。

高里町長 この道路は、山城池の管理道路として整備されているので、幅員も狭く、勾配がきついため通行に支障をきたしているようである。町としてもその一帯は文化村として整備する計画である。道路改良事業は町の単費では厳しいので、補助事業で可能なか県と相談していきたい。



修学旅行の陶芸教室風景



上江洲 盛元 議員

条例に基づき赤土流出防止対策を

各課連携し、徹底対策図る

上江洲議員 近日、某氏の訴えにより耕作地の作業現場を調査した。①字久間地の五枝の松、クメジマボタルの発生地上流、②赤嶺。パイン近くの農道工事、③白瀬ダムの源流一帯(キクザトサワヘビの管理地域)、④字真我里上部農作地開発箇所、⑤儀間川への直接流出の畑、⑥字太田浦地川中流、その他多数。

この赤土流出について、町赤土等流出汚染防止条例第六条一項、三項及び第七条との関連によってどう対策を立てているか伺いたい。

高里町長 県中央保健所の通知に基づき、赤土対策のパトロール指導を適時実施している。農地等の赤土流出は、関係課及び保健所駐在と連携して情報交換を行い、一部関係者には指導しているが、各課関係するもので、今後さらに連携を密にし、具体的対策方法を検討していく。

保健衛生課長 今後、プロジェクト班で徹底した対策をやっていきたい。

特養ホームの増設を

県に対し強く要請していく

上江洲議員 特養ホーム入所者希望者が、久米島は人口一万人弱に対し一七名もいるといわれている。私の入手した資料で、他離島町村との人口比は、伊是名村人口二千人弱、伊江村五千強、栗国村一千人弱、伊良部町七千人弱、竹富町四千人弱、与那国町二千人弱に対し、特養ホームは全て三〇床と同一である。

ちなみに、特養ホームに入る必要があるのが、伊是名は一名、伊江が二〇名、久米島は一一七名である。

このようにして他と比較しても久米島はとも床数が少ない。行政はいろいろな仕事をしないとけないが、まずは人命、福祉から先ではないか。猛烈な増設運動が必要と思うが、町長の見解を伺いたい。

高里町長 上江洲議員と同じ資料を持っているが、離島は人口に関係なく、全部特養は三〇床である。久米島町は入所希望者が一七名もいて、非常におかしいのではないかということを取り上げて、増床にむけ挑戦していこうと思うが、問題は県である。県もこの問題を真剣に取り組んでくれるように運動を展開したい。そして、国会議員なども通して、この問題に取り組んでいこうと思っている。



一五年度主要施策は？

雇用拡大や新事業を計画



島袋 完英 議員

島袋議員 一五年度の主要政策として、①「農業振興」。畜産排泄物、生活環境からの生ゴミ等を同時に処理し、完熟堆肥ができる「堆肥発酵処理施設」の事業化を早急に立ち上げてほしいが、その計画はどうなっているか。

②「行政改革」。福祉の向上と、より質の高い住民サービスを期待し、合併が行われてきた。思い切った改革を断行していただきたい。

③「合併特例債」。町内の五二業者は、発注元だった役場が統合され、公共工事が少なくなり、危機感が募るばかりである。この五年間はこれらを救済できるような事業から推進すべきだと思うが、いかがか。

高里町長 ①堆肥センターは平成一六年度の事業計画にあげてある。規模、概要については、策定委員会で審議し決定する。

②行革については、行財政改革大綱を策定し、その中で検討していく。本年度は一部見直しとして各施設の清掃管理を集約し、町観光協会に委託し、八名の雇用を予定している。

③合併特例債は、新町建設計画に基づく事業に当てられる。保安林の植栽、沈砂池や生活環境の整備を事業化することによって活用できるので、事業化に向けて検討していく。

：訂正：
第3号「議会だより」
島袋完英議員の「島の学校」
についての一般質問において
誤りがありました。
誤：日当制にして3千円では
できないものか。
正：日当制ではできないもの
か。

宇根七号線の改修工事を

六年度事業に向け計画



仲原 健 議員

仲原議員 町道宇根七号線は、県道の字泊と宇根間の赤平の頂上付近から左に折れる道路で、東部土地改良区と美崎土地改良区にまたがる道路である。特に美崎土地改良区側が荒れている。アスファルトが剥がれ、でこぼこの箇所が多く、農作業用車輦及びびきび運搬車輦の通行に支障をきたしている。その整備計画を伺いたい。

高里町長 町道宇根七号線の整備は、平成一五年度で採択される県営水質保全事業久米島第二地区（宇根工区）の事業で、路面舗装実施に向けて、県と調整していききたい。この事業は、コ



凸凹が目立つ町道宇根7号線

ーラル流出防止事業ということで、道路、排水、沈砂池、それと植栽溝という道路の水路沿いに幅五〇センチないし一メートル程度の植物を植えて、グリーン帯を作

るというような計画で、今、採択に向けて進めている。実際の現場にはいるのは一六年度になる予定で進めていききたい。

タタミ石へ降りる階段の改修を！

危険性を訴え、県・国へ要請中

仲原議員 奥武島のタタミ石へ降りる護岸の階段が前下がり非常に危険である。何名かの人から「転びそうになった」とか、「つまずいた」という指摘があった。もしそこで転ぶと大けがとなり、打ち所が悪ければ命に関わる問題にもなりかねない。応急処置として手摺りを取り付けるなど、早急な改修が必要だと考えられるが、その対応を伺いたい。

高里町長 奥武島の護岸改修は、現時点では国庫補助金を投入している関係上、かなり厳しい状況にある。しかし、平成一四年二月、衆議院本会議において「自然再生推進法」が可決され、その法律の下で改修が可能かを模索していききたい。応急処置についても県と調整しながらやっていきたい。改修について、県に要請をしており、今の護岸は危ないと県側も認識している。県も国に内容を十分説明し、改修に向けて取り組むということである。



バーデハウス久米島 (仮称) 完成予想図

「バーデ」とはドイツ語で「温泉入浴館」。温浴療法や水流によるマッサージなどを取り入れた水利治療施設を持つ、面積約1700平方メートルの保養場である。

豊富な深層水を使い、水流のあるバーデプールのほか、深層水サウナ、海藻パック療法などが受けられる個室などを備える予定。

初年度の集客数は、住民や観光客を合わせ、延べ約7万人を見込んでいる。



奥武島に建設中！



久米島町では、「地域住民に家族ぐるみで施設を楽しく利用してもらい、健康につなげてほしい。会員制を設け、長期滞在型観光に生かせるようにしたい。冬場も利用でき、年間を通した観光の拠点となる」と施設に期待している。

琉球新報より



議会傍聴のご案内



議会傍聴ご希望の方は、下記までご連絡ください。



久米島町議会事務局 TEL (098) 958-7128

